

## 機能要件一覧(予約システム)

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容	
システム全体	1	システムヘッダ内に記載するシステム名は、「一関地区広域行政組合斎苑予約システム」と表示されること。
	2	<p>下記情報が表示されること。</p> <p>&lt;記載内容&gt;                      一関地区広域行政組合                      釣山斎苑                      所在地:一関市宇釣山30番地1                      電話番号:0191-21-2159</p> <p>千厩斎苑                      所在地:一関市千厩町千厩字東小田334番地2                      電話番号:0191-52-2426</p>
	3	お問合せ先で、斎苑の詳細情報(斎苑名、郵便番号、住所、電話番号)を確認できること。
	4	レスポンスデザインとし、スマートフォンやタブレットからでも操作しやすい画面であること。
	5	業者画面と職員画面でヘッダー・フッターの色を変え、区別が容易であること。
操作マニュアル閲覧	6	ログイン後に、システム上から業者用の操作マニュアルをPDFでダウンロードできること。
	7	ログイン前に、システム上から全員用(未登録業者や一般住民含む)の操作マニュアルをPDFでダウンロードできること。
利用者認証	8	「IDとパスワードでのログイン」もしくは「ワンタイムパスワードと併用したIDとパスワードでのログイン(二要素認証)」を導入時に選択できること。
	9	ワンタイムパスワードはメールで送信されること。
	10	ワンタイムパスワードは英小文字/英大文字/数字/記号から組み合わせを導入時に設定できること。
	11	ログイン時に、業者ID、パスワード、ワンタイムパスワードを入力しなければ、空き状況照会以外の一切の機能が利用できないこと。
	12	パスワード、ワンタイムパスワードは画面上で「●●●●」としてマスクし、読み取りされないようにすること。
	13	パスワードを忘れた場合、業者IDと登録メールアドレスを入力すると、メールでパスワード通知を行うことができること。
	14	パスワード有効期限が切れたユーザーでログインした場合、パスワードの再設定画面へ遷移できること。
トップページ	15	トップページで火葬炉の空き状況を確認できること。
	16	メインメニューを選択するとサブメニューが表示され、必要な操作を、より簡単に判断できるメニューであること。
	17	予約登録メニューに、火葬炉予約・小動物火葬予約・霊安室予約が表示され、選択できること。
	18	トップページに斎苑(管理者)からのお知らせ内容を表示できること。
	19	スマートフォンで利用する場合、サイドメニューがデフォルトで閉じた状態であること。
複数斎苑	20	複数斎苑を同一システムで予約受付できること。
	21	選択した斎苑に応じた火葬種別、施設毎の空き状況が表示されること。
	22	選択した斎苑に応じた予約を一覧で確認できること。
空き状況照会(全施設共通)	23	火葬種別に応じた施設毎の空き状況が表示されること。
	24	業者登録されていない(未登録業者や一般住民)場合でも、施設の空き状況の照会ができること。

## 葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容	
	25	1週間単位の一覧表示で空き状況の確認ができること。
	26	空き状況は〇〇日分の確認が可能であること。
	27	空き状況は、横に日付、縦に時間の表形式で表示されること。

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容
	28 空き状況は、友引など六曜が表示されること。
	29 火葬炉の空き枠(日時)を選択し、付帯する施設(霊安室、待合室)も合わせて予約ができること。
	30 サイドメニューにて選択した施設以外に、付帯する施設(霊安室、待合室)の空き状況も参照可能であること。
	31 空き状況照会画面に斎苑(管理者)からのお知らせ内容を表示できること。
	32 火葬炉は休場日の予約はできないよう、自動的に制御すること。
	33 ログインしていない場合は、空き枠(日時)を選択するとログイン画面に遷移すること。
火葬炉空き状況照会	34 動物炉の予約(3枠)ができること。予約時間の変更・オープンクローズができること。人体火葬と同様に申請者情報を登録できること。
	35 空き状況は、数字もしくは○△×で表示できること。△を表示する場合の残件数は導入時に設定できること。
霊安室空き状況	36 霊安室のみの施設予約が可能であること。(人体予約と霊安室予約との関連付けができること。)
	37 空き状況は、数字もしくは○△×で表示できること。△を表示する場合の残件数は導入時に設定できること。
	38 空き状況の空き数を選択することで、利用開始日時と利用終了日時を選択できること。
待合室空き状況	39 火葬炉の予約を行う時に、待合室の空き状況を参照できること。(1火葬に1室0円で運用しているので金額設定が2種類できること。)
	40 空き状況は、数字もしくは○△×で表示できること。△を表示する場合の残件数は導入時に設定できること。
付帯施設選択	41 トップページで選択した施設以外の付帯施設の利用時間を画面で選択できること。
	42 トップページで選択した予約メニュー毎に利用できる付帯施設を表示すること。
	43 付帯設備が存在しない場合、選択画面を省略し、画面遷移を最小限とする設定が可能なこと。
	44 火葬日時を選択できること。ただし、火葬炉予約から予約を行った場合、選択した日時が表示されること。
	45 霊安室の利用有無を選択できること。また、利用開始日時を選択できること。利用終了日時は火葬予約の場合火葬日時が自動で設定されること。(人体予約と霊安室予約との関連付けができること。)
	46 霊安室の予約は、現在日時以降からの予約が可能であること。
	47 霊安室を単独利用する場合、空き状況から選択した日時が表示されること。
	48 待合室の利用有無を選択できること。また、利用する部屋、時間の選択ができること。
予約情報登録(全施設共通)	49 予約情報登録画面には、施設予約情報(予約する施設名、利用開始日時、利用終了日時、枠情報)が表示されること。
	50 入力必須項目と任意入力項目は、導入時に設定できること。稼働後でも運用が変更になった場合、システム上から入力必須項目と任意入力項目を変更できること。備考記入できること。(任意項目で斎苑表示地域の確認など)
	51 予約処理の過程で、それぞれ入力必須項目と任意入力項目を設定できること。
	52 予約処理の過程で、それぞれ表示項目と非表示項目を設定できること。
	53 生年月日と死亡年月日時(分娩年月日時、手術年月日時)は和暦と西暦のどちらでも入力が可能であること。
	54 死亡年月日時(分娩年月日時、手術年月日時)の時間表記は、12時間表記と24時間表記どちらにも対応できること。
情報登録(全施設共通) ー死亡者情報	55 選択した火葬種別が表示されること。

## 葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容	
	56	予約登録について火葬種別の変更が行えること。
	57	選択した地域区分が表示されること。
	58	地域区分の注意文言を表示できること。

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容
	59 構成市町(一関市・平泉町)とそれ以外の選択ができ、管内・管外の別を表示すること。
	60 使用料の免除有無を選択できること。画面表示に減免について注意事項を表示する。
	61 死亡者の氏名、氏名カナを入力できること。
	62 死亡者の郵便番号、住所、本籍地を入力できること。
	63 死亡者住所から死亡者本籍に住所をコピーできること。
	64 氏名、氏名カナ、郵便番号には入力例が表示されること。
	65 郵便番号を入力し、住所検索が行えること(全国の住所を検索できること)。
	66 性別を選択できること。(身元不明白骨などの火葬もあり男女のほかに不詳も設けること)
	67 死亡年月日時の元号に、予約日の元号がデフォルトで表示されていること。
情報登録(火葬種別:大人、小人)－死亡者情報	68 生年月日を入力でき、不詳または空欄でも登録できること。
	69 死亡年月日時を入力でき、推定年月日または不詳、空欄でも登録できること。
	70 年齢は生年月日と死亡年月日から自動計算されること。
	71 死因を選択できること。
	72 宗派を選択できること。
	73 ペースメーカを「有」「無」「未確認」から選択できること。
	74 死亡場所(名称)を入力できること。
	75 死亡場所(住所)を入力できること。
	76 詳細情報(別途特記事項)を入力できること。
情報登録(火葬種別:死産児)－死亡者情報	77 氏名、氏名カナ、郵便番号、住所、本籍地は父母を分けて登録できること。
	78 妊娠月数(もしくは妊娠週数)を入力できること。
	79 妊娠月数(もしくは妊娠週数)に入力制限(最小値～最大値)を設定できること。
	80 分娩年月日時を入力でき、未来日付の登録可否を設定できること。
	81 分娩の場所(名称)を入力できること。
	82 分娩の場所(場所)を入力できること。
情報登録(火葬種別:身体の一部)－本人情報	83 生年月日を入力でき、不詳でも登録できること。
	84 手術年月日時を入力でき、未来日付の登録可否を設定できること。推定年月日または不詳でも登録できること。
	85 手術場所(名称)を入力できること。
	86 手術場所(場所)を入力できること。
	87 包数を入力できること。

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容
	88 身体の一部の種類を選択できること。
	89 部位を入力できること。
情報登録(火葬種別:改葬)－死亡者情報	90 生年月日を入力でき、不詳でも登録できること。
	91 死亡年月日時を入力でき、推定年月日または不詳でも登録できること。
	92 年齢は生年月日と死亡年月日時から自動計算されること。直接入力もできること。
	93 過去埋火葬年月日を入力でき、不詳でも登録できること。
	94 過去埋火葬場所(名称)を入力できること。
	95 過去埋火葬場所(住所)を入力できること。
	96 包数を入力できること。
情報登録(火葬種別:胎盤等)－本人情報	97 生年月日を入力でき、不詳でも登録できること。
	98 手術年月日時を入力でき、未来日付の登録可否を設定できること。推定年月日または不詳でも登録できること。
	99 手術場所(名称)を入力できること。
	100 手術場所(場所)を入力できること。
	101 包数を入力できること。
	102 身体の一部種類を選択できること。
	103 部位を入力できること。
	104 身体の一部引取り有無を選択できること。今は、全部お持ち帰りなので、一部引き取り有無はなし。
情報登録(火葬種別:動物)－動物情報	105 動物種類を選択できること。
	106 動物引取り有無を全部引き取り・一部引き取り・持ち帰らないの3通り選択できること。
	107 重量を入力できること。
	108 備考欄の記入ができること。(お骨入れについて持参・購入の記入ができる。)
	109 包数を入力できること。

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容
	110 詳細情報(別途特記事項)を入力できること。
情報登録(全施設共通) -申請者情報	111 許可証番号を入力できること。
	112 申請者の氏名、氏名カナを入力できること。
	113 申請者の郵便番号、住所を入力できること。
	114 死亡者住所を申請者住所にコピーできること。
	115 氏名、氏名カナ、郵便番号には入力例が表示されること。
	116 郵便番号を入力し、住所検索が行えること(全国の住所を検索できること)。
	117 死亡者等との続柄を入力できること。
	118 申請者の電話番号、FAX番号、メールアドレスを入力できること。
予約登録(全施設共通) -業者情報	119 業者名、担当者名がログイン情報から自動で表示されること。
	120 業者の電話番号、FAX番号、メールアドレスが自動で表示されること。
	121 自動で表示された業者の電話番号、FAX番号、メールアドレスを変更できること。
	122 担当者の電話番号、FAX番号、メールアドレスを入力できること。
	123 担当者は業者情報から検索し、選択できること。
	124 担当者メールアドレスのほかに、2つメールアドレスを入力できること。入力したメールアドレスすべてに予約確認メールを送付できること。
予約登録(全施設共通) -その他	125 備考を入力できること。
予約登録確認	126 正しい入力が行われていない場合、エラーが表示されること。
	127 死亡年月日時と火葬年月日が24時間以内の場合、エラーが表示されること。
予約登録完了	128 画面に予約番号が表示されること。
予約確認	129 業者が登録した予約一覧を表示できること。
	130 予約一覧から予約を選択すると、その予約の詳細(施設情報、死亡者情報、申請者情報、業者情報、その他情報)を表示できること。
	131 過去の予約は一覧に表示されないこと。
	132 取消された予約は一覧に表示されないこと。
	133 予約一覧は更新日時順で表示されること。
	134 予約一覧に表示する項目は導入時に設定できること。
	135 担当者IDでログインした場合、別の担当者の予約内容を閲覧できること。
	136 担当者IDでログインした場合、別の担当者の予約内容の変更及び取消ができないこと。
	137 予約確定となった日時を確認できること。
予約変更	138 予約変更可能期間内であれば、予約内容を変更できること。ただし、死亡者氏名は変更できないこと。

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容	
	139	予約受付年月日が表示されること。
	140	予約変更完了後、変更された内容が電子メールで自動送信できること。
	141	職員の確認処理が完了し、予約確定となった予約は変更できないこと。
	142	火葬炉のみの予約の場合、施設情報は変更できないこと。
予約取消	143	予約取消可能期間内であれば、予約を取消できること。 予約取り消しメールを送信できる。

葬祭業者(利用者)向け機能

機能名	機能内容
	144 予約となった予約取消は管理権限のあるもののみの削除とする
不正予約対策	145 予約の変更、取消ができないこと。
	146 死亡者氏名・カナを変更できないこと。
	147 同一の業者、同一死亡者氏名及び生年月日で複数の予約を行えないこと。
随時帳票	148 予約番号を指定し、使用許可申請書を出力できること。
	149 予約番号を指定し、使用申請書を出力できること。
	150 予約番号を指定し、火葬料金領収書、火葬料金領収書(控)を出力できること。
	151 予約番号を指定し、火葬証明申請書を出力できること。
	152 予約番号を指定し、分骨証明申請書を出力できること。
	153 予約番号を指定し、火葬証明書を出力できること。
	154 予約番号を指定し、分骨証明書を出力できること。
	155 予約番号を指定し、使用料減免証明書を出力できること。
	156 予約番号を指定し、予約受付確認書を出力できること。
	157 予約番号を指定し、予約変更確認書を出力できること。
	158 予約番号を指定し、予約取消確認書を出力できること。
業者情報	159 利用登録申請をシステム上で行えること。
	160 利用登録申請の際に任意のログインIDを指定できること。
	161 利用登録申請完了時にログインIDとサイトURLを通知するメールを送付できること。
	162 業者自身がシステム利用のための登録を行うことはできないこと。
	163 業者名、住所、電話番号、FAX番号、業者メールアドレス、業者ID、パスワード、担当者、担当者メールアドレスを確認できること。
	164 1業者に対する担当者の最大数は、導入時に設定できること。
	165 代表電話番号、FAX番号、代表のメールアドレス、担当者氏名、担当者のメールアドレス、業者IDのパスワードを変更・削除できること。
	166 パスワードが分からなくなった場合、登録している代表のメールアドレスにパスワードを通知できること。
	167 業者担当者毎に、氏名、メールアドレス、電話番号・FAX番号、ログインID、パスワードの登録ができること。
	168 業者担当者の追加・変更・削除が可能であること。
	169 登録したメールアドレスの確認のため、テストメールが送付できること。
その他	170 次の代表的なブラウザで正常に表示し動作すること。 Edge、Google Chrome、Apple Safari、Firefox
	171 上記にない情報でも、後日追加が必要な情報項目は、システムの許容する範囲内で追加すること。

職員向け機能

機能名	機能内容	
職員認証	172	「IDとパスワードでのログイン」などセキュリティ対策をとったユーザー認証を行うこと
	173	ログイン時に、ユーザー認証しなければ、一切の機能が利用できないこと。
	174	パスワード等は画面上で「●●●●」としてマスクし、読み取りされないようにすること。
操作マニュアル閲覧	175	システム上から一般職員用の操作マニュアルをPDFでダウンロードできること。
	176	権限が管理者の場合、管理職員用の操作マニュアルをPDFでダウンロードできること。
複数斎場管理	177	複数斎場を同一システムで管理できること。
職員登録	178	職員毎にログインID、パスワード、操作権限(一般職員と管理職員)の登録、変更が行えること。
	179	登録したメールアドレスの確認のため、テストメールを送付できること。
	180	稼働前に、職員情報を登録できること。
	181	登録された職員の情報(一覧、詳細)を表示できること。また、職員情報のCSV出力ができること。
	182	管理者職員は、マスタメンテナンス機能が利用できること。
	183	パスワードの設定ルールを設定できること。 ・有効期限 ・英数混在 ・変更履歴管理(3つまで)
	184	登録職員の最終ログイン日時を参照できること。
業者登録	185	業者の基本情報を登録・変更・削除できること。 ・業者名 ・郵便番号 ・所在地 ・代表者氏名 ・電話番号 ・メールアドレス(最大10件) ・ログインID ・パスワード ・システム停止期間
		業者情報に紐づく業者担当者情報を登録・変更・削除できること。 ・担当者氏名 ・電話番号 ・メールアドレス ・ログインID ・パスワード
	187	業者情報の任意入力項目を、導入時に設定できること。
	188	郵便番号を入力し、住所検索が行えること(全国の住所を検索できること)。
	189	稼働前に、業者情報の登録ができること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	190 登録された業者の情報(一覧、詳細)を表示できること。また、業者情報のCSV出力ができること。
	191 業者情報の重複登録を防止するため、業者情報登録時に業者名および所在地でチェックをかけ同一名称で登録済みの場合は警告メッセージを表示すること。
	192 業者の検索を以下項目で実施できること。 ・業者名 ・所在地 ・電話番号 ・登録日
	193 業者登録証明書を発行できること。
	194 メールアドレスの確認のため、テストメールを送付できること。
	195 一度削除した業者を復活したい場合、削除取消が行えること。
	196 パスワードの設定ルールを設定できること。 ・有効期限 ・英数混在 ・変更履歴管理(3つまで)
	197 登録済み業者にメールを一斉送信できること。
	198 一斉送信メールには添付ファイルの有無を選択できること。
	199 一斉送信メールの件名と本文にデフォルトの文言を設定できること。
	200 同日に同一死亡者の複数予約の制限もしくは入力時の注意表示ができること。
	201 ペナルティとして任意の期間、ユーザーのログイン制限の設定ができること。
	202 登録業者及び担当者の最終ログイン日時を参照できること。
空き状況照会	203 1週間単位の一覧表示で空き状況の確認ができること。
	204 霊安室のみの利用の可・不可を設定できること。
	205 火葬炉の種別単位に空き状況照会が可能であること。
実績情報登録	206 予約した火葬日時とは別に、実際に火葬した「点火(着火)時間」と「消火時間」を、時分レベルで記録できること。
	207 火葬した実績を登録できること。また、点火(着火)時間のみの入力や、火葬のない予約の実績管理にも対応できること。その他、運用上必要な入力項目を導入時に設定できること。
予約登録	208 職員が業者の代行として予約登録が行えること。また、代行予約した予約は、業者でログインした場合の予約一覧にも表示されること。
	209 葬祭業者を介さない住民からの予約を斎苑職員が代行入力できること。
	210 業者IDや業者名から業者と担当者を検索できること。
	211 業者の予約可能時間を超えて予約が可能であること。
	212 氏名に異体字(外字)がある場合、備考に別途外字説明入力できること。また、帳票には備考項目が出力されること。
予約登録完了	213 予約番号は自動採番されること。

職員向け機能

機能名	機能内容
予約一覧(検索)	<p>214</p> <p>次の予約情報の項目で検索でき、予約を絞り込めること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約番号</li> <li>・予約区分</li> <li>・予約内容</li> <li>・火葬種別</li> <li>・料金体系</li> <li>・地域区分</li> <li>・構成市町村</li> <li>・実績有無</li> <li>・予約状態</li> <li>・施設利用開始日</li> <li>・火葬年月日</li> <li>・施設利用日</li> <li>・更新日</li> <li>・登録日</li> <li>・死亡者等氏名</li> <li>・死亡者等氏名カナ</li> <li>・死亡者等氏名かな</li> <li>・申請者氏名</li> <li>・申請者氏名カナ</li> <li>・申請者氏名かな</li> <li>・登録業者・職員名</li> <li>・登録職員名カナ</li> <li>・登録職員名かな</li> <li>・業者名</li> <li>・担当者名</li> <li>・業者/担当者ID</li> <li>・申請情報</li> <li>・減免対象者情報(実績情報)</li> </ul>
	<p>215</p> <p>次の領収情報の項目で検索でき、予約を絞り込めること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請種別</li> <li>・申請内容</li> <li>・調整有無</li> <li>・申請年月日</li> <li>・実績年月日</li> <li>・受付担当者</li> </ul>
	<p>216</p> <p>次の実績情報の項目で検索でき、予約を絞り込めること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績登録有無</li> <li>・火入日時</li> </ul>
	<p>217</p> <p>検索項目は導入時に設定ができること。</p>

職員向け機能

機能名	機能内容
	218 予約が一覧で表示できること。
	219 予約一覧は、初期値として施設利用日が本日以降で表示されること。
	220 予約一覧は、初期値として取消された予約は表示されないこと。
	221 直近で検索した条件が保持されること。
	222 選択した予約内容をPDFで出力できること。
	223 検索結果の予約情報のCSV出力ができること。
	224 検索結果の領収情報のCSV出力ができること。
	225 予約一覧から予約を選択することで、予約の詳細(予約済の施設情報、死亡者情報、申請者情報、業者情報)を表示できること。
	226 検索結果の件数が500件を超えた場合、エラーを表示すること。また、上限の件数は導入時に設定の変更が可能であること。
	227 検索条件「施設利用開始日」「施設利用日」「火葬年月日」が全て空欄の場合、エラーを表示すること。
領収一覧(検索)	228 次の項目で検索でき、領収情報を絞り込めること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請料金体系</li> <li>・申請種別</li> <li>・申請内容</li> <li>・申請火葬種別</li> <li>・申請地域区分</li> <li>・調整有無</li> <li>・申請年月日</li> <li>・実績年月日</li> <li>・受付担当者</li> <li>・減免対象者情報(実績情報)</li> </ul>
	229 検索項目は導入時に設定ができること。
	230 領収情報が一覧で表示できること。
	231 領収一覧は、初期値として0円の領収情報は表示されないこと。ただし、減免の際は0円とすること。
	232 領収一覧画面から、同予約番号の予約情報を参照できること。
	233 直近で検索した条件が保持されること。
	234 一覧の項目はチェックボックスにより表示・非表示を切替できること。
	235 検索結果の領収情報のCSV出力ができること。
予約確認	236 過去の予約や取消した予約を含め、全ての内容を照会できること。
	237 変更履歴を確認できること。
	238 変更前の予約情報を確認できること。
予約変更	239 業者が登録した予約内容を変更できること。
	240 予約確定となっている予約内容を変更できること。
	241 業者が死亡者氏名・カナを変更できない設定の場合でも、職員は死亡者氏名・カナを変更できること。
	242 予約登録時に登録された業者情報を解除できること。
	243 予約変更可能期間を任意に設定できること。

## 職員向け機能

機能名	機能内容	
予約取消	244	業者が登録した予約の取消ができること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	245 予約確定となっている予約の取消ができること。
帳票出力機能	246 帳票出力時に旧字体・異体字(外字)が印刷できること。
集計帳票	247 帳票の出力形式を、PDFとExcelから導入時に選択できること。
	248 抽出条件を選択でき、数例事前登録すること。
	249 地域内の構成市町村別に集計ができること。
	250 出力範囲に対象データがない場合でも、帳票が出力されること。
集計帳票(随時集計)	251 火葬種別、施設別の収納還付一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	252 施設別の予約件数表を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	253 指定様式の「火葬簿」を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	254 火葬時間別稼働率一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	255 曜日別火葬炉使用率一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	256 死亡年月日時から火葬年月日までの待ち日数一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	257 待ち日数一覧(休場日除く)を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
	258 業者別予約状況一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日や登録業者)を指定できること。
	259 業者別システム利用履歴一覧を出力できること。また、出力範囲(年月日や登録業者)を指定できること。
集計帳票(日次集計)	260 施設予約状況一覧(予約一覧)を出力できること。また、出力範囲(年月日)を指定できること。
集計帳票(月次集計)	261 火葬予約件数一覧を出力できること。また、出力範囲(年月)を指定できること。
	262 施設別稼働率一覧を出力できること。また、出力範囲(年月)を指定できること。
	263 施設別空き状況一覧を出力できること。また、出力範囲を(年月)を指定できること。
	264 火葬状況報告書を出力できること。また、出力範囲(年月)を指定できること。
	265 業者別予約操作件数一覧を出力できること。
集計帳票(年次集計)	266 業者一覧を出力できること。また、出力範囲(期間)を指定できること。
	267 火葬予約件数一覧を出力できること。また、出力範囲(期間)を指定できること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	268 施設別稼働率一覧 を出力できること。また、出力範囲(期間)を指定できること。
随時帳票	269 申請書・許可書において、帳票に出力する許可者を帳票毎に設定できること。また、稼働後でも、許可者が変更になった場合、システム上から変更できること。
	270 申請書・許可書において、帳票に出力する公印を帳票毎に設定できること。また、稼働後でも、公印が変更になった場合、システム上から変更できること。
	271 指定様式の「斎苑使用許可申請書」を出力できること。
	272 指定様式の「領収書」を出力できること。
	273 火葬証明申請書を出力できること。
	274 分骨証明申請書を出力できること。
	275 火葬証明書を出力できること。
	276 分骨証明書を出力できること。
	277 予約受付確認書を出力できること。また、出力形式を、PDFとExcelから導入時に選択できること。
	278 予約変更確認書を出力できること。また、出力形式を、PDFとExcelから導入時に選択できること。
	279 予約取消確認書を出力できること。また、出力形式を、PDFとExcelから導入時に選択できること。
施設管理-全施設	280 検索条件を指定し、一覧から該当のマスタを検索できること。
	281 複数斎苑の場合、斎苑毎に施設や枠数を設定できること。
施設管理-火葬炉	282 火葬時間毎にマスタを設定できること。
	283 火葬時間の追加登録ができること。
	284 火葬時間毎に、火葬炉種別(普通炉、動物炉3枠)を登録できること。
	285 火葬時間毎に、地域内優先枠数と通常枠数を設定できること。
	286 火葬時間毎に、火葬種別毎の予約可能数を設定できること。
	287 火葬時間毎に、業者が予約できない枠(職員専用枠)を設定できること。
	288 火葬時間毎に、友引日、友引翌日、友引前日の設定を追加できること。友引日は登録されているカレンダーより参照し、自動的に空き状況に反映されること。
施設管理-待合室	289 待合室の利用時間毎にマスタを設定できること。
	290 待合室名称を設定できること。
	291 利用時間毎に、待合室の種別を追加できること。
	292 複数の待合室で構成された待合室を設定できること。
	293 友引日は登録されているカレンダーより参照し、自動的に空き状況に反映されること。任意の日(1月1日)に休館日指定できること。
	294 利用時間毎に、利用時刻の複数パターンを登録でき、初期値を設定できること。
	295 火葬予約時間の30分前から2時間と設定できること。
施設管理-霊安室	296 霊安室のマスタを設定できること。
	297 業者の予約可否を設定できること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	298 友引日は登録されているカレンダーより参照し、自動的に空き状況に反映されること。
	299 利用体系(火葬のみ予約、単独利用)毎に、予約可能件数を設定できること。
	300 霊安室利用終了日時は、施設利用開始日時～火葬日時の間で選択できること。
マスタ管理-利用不可	301 利用不可日、期間を設定できること。
	302 利用不可日はカレンダーから日付を選択して設定できること。
	303 友引日は登録されているカレンダーより参照し、自動的に空き状況に反映されること。
	304 利用不可日毎に、対象施設(普通炉、動物炉、霊安室-入棺、霊安室-出棺、待合室-火葬、)を設定できること。
	305 利用不可日毎に、対象施設が普通炉、動物炉の場合、時刻毎に設定ができること。
	306 利用不可日毎に、対象施設が待合室-火葬、名称毎、開始時刻毎に設定ができること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	307 空き状況の表示内容を設定できること。 ・予約不可 ・メンテナンス ・友引 ・任意の休日(1/1元旦休日)
	308 検索条件を指定し、一覧から該当のマスタを検索できること。
マスタ管理-予約項目	309 予約時に入力する詳細項目については、稼働後でも、システム上から表示・非表示、必須・任意項目、項目名の変更、項目の追加、選択肢の内容変更を職員が行えるようにすること。
	310 独自の自由項目を20項目まで追加できること。また、項目の後ろには単位を設定することができ、入力の種類は以下から選択できること。 ・テキスト入力項目 ・数字入力項目 ・プルダウン項目 ・日付項目
	311 予約項目は火葬種別毎にそれぞれ設定できること。
	312 予約項目は予約する施設毎にそれぞれ設定できること。
	313 予約項目は業者操作と職員操作で、表示・非表示と必須・任意をそれぞれ設定できること。
	314 火葬種別毎に設定した予約項目(項目名や表示・非表示、必須・任意)を他火葬種別にコピーできること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	315 予約登録画面(設定した予約項目)のイメージを表示できること。
マスタ管理-料金	316 火葬炉料金(減免の有無、火葬種別、地域区分毎)の管理ができること。
	317 待合室料金(減免の有無、待合室の種類、地域区分毎)の管理ができること。また、延長料金の設定ができること。
	318 霊安室料金(減免の有無、地域区分毎)の管理ができること。また、延長料金の設定ができること。
	319 諸証明手数料料金の管理ができること。
	320 適用開始日を設定し、料金の改定に対応できること。
	321 導入時に料金計算基準日を以下から選択できること。 ・施設利用日 ・施設利用開始日 ・申請年月日 ・実績年月日
マスタ管理-お知らせ	322 各権限向けにお知らせ登録が行えること。
	323 お知らせのフォントはサイズ変更、太字、斜体、取消線、下線、色の変更に対応できること。
	324 お知らせはハイパーリンクの対応ができること。
	325 お知らせに画像の追加ができること。
	326 過去のお知らせ情報についても閲覧、引用できるようにすること。
	327 検索条件を指定し、一覧から該当のマスタを検索できること。
	328 空き状況画面、予約確認画面、予約完了画面にそれぞれ異なるお知らせを登録できること。
マスタ管理-権限マスタ	329 権限は職員が3種類(管理者、一般、役所)、業者が2種類(地域内登録業者、地域外登録業者)、未ログイン状態の計6種類設定できること。また、権限毎に運用を設定できること。
	330 権限毎に、業者予約への操作権限(参照、登録、変更、取消)を設定できること。
	331 権限毎に、予約確定への操作権限(参照、登録、変更、取消)を設定できること。
	332 権限毎に、予約可能時間帯を設定できること。
	333 権限毎に、予約情報変更可能期間を設定できること。
	334 権限毎に、帳票(随時、集計)出力可否を設定できること。
	335 権限毎に、マスタの操作権限(参照、登録、変更、取消)を設定できること。
	336 権限毎に、施設毎(火葬炉、待合室、霊安室)の空き参照可否・予約可否・予約可能期間、予約変更可能期間を設定できること。また、5年以上過去の予約実績の登録も可能なこと。
	337 権限毎に、施設毎(火葬炉、待合室、霊安室)の予約可能期間、予約変更可能期間を午前の枠・午後の枠毎に設定できること。また、5年以上過去の予約実績の登録も可能なこと。
	338 霊安室の入棺可能時間と出棺可能時間を設定できること。
	339 火葬日当日の霊安室入棺を不可とする設定ができること。

職員向け機能

機能名	機能内容
	340 権限毎に、予約の登録、変更、取消時の自動メール送信先を設定できること。
	341 権限毎に、予約登録時にメール送信先の選択可否をマスタで管理できること。
	342 権限毎に、予約の登録、変更、取消時の自動FAX送信先を設定できること。
	343 権限毎に、お知らせ情報への操作権限(参照、登録、変更、取消)を設定できること。
	344 権限毎に、業者情報への操作権限(参照、登録、変更、取消)を設定できること。
	345 予約取消後の再予約不可時間を設定できること。
マスタ管理-定期メール	346 職員向けに定期メールを送信できること。
	347 送信先は権限を指定できること。
	348 送信タイミングを設定できること。
	349 送信する件名と本文を設定できること。
マスタ管理-お問い合わせ情報	350 システム上に表示される斎場情報(斎場名、郵便番号、住所、電話番号)を管理できること。
マスタ管理-マニュアル	351 システムからダウンロード可能なマニュアルを管理できること。
	352 管理者用、一般職員用、業者用、全員用(未登録業者や一般住民含む)マニュアルをそれぞれ管理できること。
	353 管理者用、一般職員用、業者用、全員用(未登録業者や一般住民含む)マニュアルは各5ファイルずつアップロードできること。
マスタ管理-その他	354 六曜を管理できること。
	355 六曜をカレンダー形式で登録・確認できること。
	356 郵便番号を管理できること。
	357 住民登録地の確認文言を火葬種別毎に設定でき、文字色の変更も可能であること。また、稼働後も職員が変更できること。
	358 予約登録画面の地域区分についての注意文言を登録できること。
アクセスログ	359 システムの操作ログ(アクセス日時、IPアドレス、ログイン権限、ログインID、ログイン名、操作内容)を画面上から確認可能であること。また、随時帳票は出力した帳票名が確認できること。
	360 直近で検索した条件が保持されること。
	361 操作ログをCSV出力できること。
	362 ログ履歴は手動で削除できること。(システム担当者権限のみ媒体記録後の削除)
仮押さえ解除	363 予約枠の変更・削除を手動で修正できること。
バックアップ	364 サービスを停止することなく、自動でバックアップデータを作成し、稼働領域とは別の場所に保存できること。
その他	365 次の代表的なブラウザで正常に表示し動作すること。 Edge、Google Chrome、Apple Safari、Firefox
	366 上記にない情報でも、後日追加が必要な情報項目は、システムの許容する範囲内で追加すること。